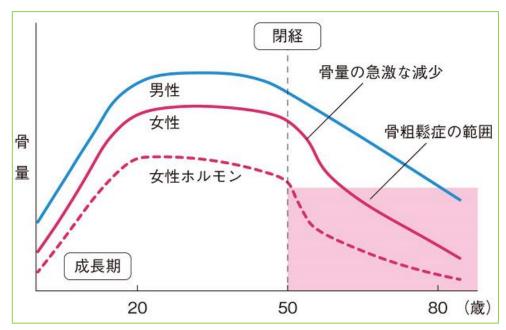
成長期は骨の脆弱期でもあります。

子どもの体は形成途中の為、大人と比べても 骨密度は高くありません。身長が急激に伸びる ことで、骨の成長が追い付かずに骨密度が減る 時期もあります。

ただ骨を強くする成長ホルモンは、スポーツや 運動をすることで分泌されます。その為、積極 的に運動を行っていく必要があります。



子どもの骨折が50年前の2倍

子どもの骨折は90年代から増加傾向で、50年前の2倍と言われています。主な原因は栄養の偏りと運動不足ですが、昔に比べて身長が高くなった分、アンバランスとなり上手に転べない子どもたちが増えているようです。

